

2014年度 夏季研修会

参加された方のアンケート集約

以前からお願いしていた中尾先生のご講演がようやく実現した夏季研修会でした。

2時間があっという間に感じる熱い内容、豊富な話題、現場のニーズに直結するアイデア、… 参加された方のアンケートの多くが、感謝と感激を書かれておられました。

もっと聞きたかった。また聞きたい。そんな方が多くおられました。

今までの大支援研の取り組みと比べ、支援学校の方の参加が少なく、小中学校の教職員が多かったのも今回の特色でした。支援学級担任の方が多かったのですが、話の内容は、通常学級などすべての学校の学習活動・児童生徒の学校生活に関わるものであり、どの教職員も聞き考えるべき内容のものばかりでした。



主な感想・意見などを紹介します。

- ・ 今回の内容、先生、すごく良かったです。また、研修会の案内を全体的に早くしてほしいです。
- ・ 授業に大切なのは覚醒状態という指摘にとっても納得しました。学校で取り組めることを考えて、2学期から出来ることから取り入れていこうと思いました。たくさん笑って、元気をもらいました。時間がなくて見られなかったスライドをじっくり読みたかったです。
- ・ 中尾先生の講座を一度受けたかったので、今回のこの夏季研でお話をきけてとても嬉しかったです。2時間休憩無しの長丁場でしたが、楽しく笑いもあり、あっという間でした。勉強になりました。
- ・ 姿勢保持が苦手で、板書を写すのが苦手な子を担当しています。お話を聞いて、その子の姿が浮かんで来て、骨盤の向きや目の動きについて十分に検証していないなあと気づきませんでした。
- ・ 今日の研修を振り返って2学期の実践に繋げていけたらいいなと思いました。

- ・ 支援学級の担任だけではなく、全職員で共有することの大切さを実感しました。
- ・ 本当に楽しい2時間でした。まだまだ聞きたいことがたくさんありました。(実践しようとおもうこともたくさんありました。改善点も多くあります。ワクワクしています。) 質疑応答の時間があれば嬉しかったです。
- ・ 子ども達の状態をつかむことから、授業の導入方法まで細かく説明して頂いたので2学期からの授業に使っていきたいと思います。
- ・ 授業作り以前に気にかけること、大切にすべき事についてお話が聞けてよかったです。
- ・ 授業のユニバーサルデザイン化を学校全体としてどのように進めていけばよいか、と参加させていただきました。
- ・ 支援学級在籍ではないが、入り込みで気になっていた子が不登校になり始めたので、その子を具体例として何をすればよいか、その子だけでなく全体の支援教育としてよく分かった。
- ・ 話を聞いて、すぐに始められること、すぐに直せることがあったので、2学期から実践したいと思います。
- ・ 教室の整備や子どもの対応など、わかりやすく参加して良かったなと思いました。色々な具体的な手立てを時間の余裕があればもっと聞きたい！！と思いました。2学期から参考にさせていただきます。ありがとうございました。
- ・ 小学校の教師を経験されているので、具体的で参考になる話がたくさん聞けた。目の前の子どもの実態把握が重要で、教師に合わせるだけではなく、子どもに合わせることの重要性をより確認した。子どもがうまくできない→教師の教え方、やり方を見直すようにする。「身体づくり」の勉強をしたいと思います。
- ・ たくさんのことを教えていただきました。笑いをたくさん交えながら、子どもの見方・授業づくり・環境づくりなど勉強になりました。
- ・ わかりやすく楽しい研修でした。もっと詳しく聞きたかったです。自分のことや自分のまわりの子どもたちに置き換えて色々考えることができました。
- ・ 子ども第一で考えていくことが大切だと思いました。
- ・ 机間巡視のポイント「蝶のように…」というのがバッチリ頭に入りました。
- ・ 授業づくりの話をもっと聞きたかった。
- ・ 科学的な知見からもお話して頂き、とてもためになりました。
- ・ 一方的な話でなくこちらも参加できる形が良かった。
- ・ 中尾先生の講演は何回聞かせて頂いていますが、毎回元気を頂いて帰ることができます。
- ・ 特別支援教育は子どもの実態把握だということを心にとめていきたいと思います。
- ・ あちこちでひっぱりだこの中尾先生にお話頂けて貴重でした。

- ・ 大変わかりやすく、具体的な例をあげてお話していただきましたが、パワーポイントでうつされたものがレジュメにのっていないものも多く全てのせてほしかったと思います。
- ・ パワーポイントの資料を全て印刷して欲しかったです。多くの資料を見せていただき、後日に活かしたくと思いますが、頭の中には残っていません。(10%)
- ・ 頂いた資料よりも、前に映った内容がとてもよかったので、もう少したくさんパワーポイントの資料が頂きたかったです。話の方法や内容も楽しかったので、最後まで聞きやすかったです。
- ・ ユニバーサルデザイン化された授業についての話を期待していたので、少しききたいはずな面もありましたが授業のこと、子どもの困り感、学級経営の話を受けて良かったです。通常学級の担任なので、支援の立場からの視点が知れて面白かったです。
- ・ とても興味深い話ばかりでした。自分の指導を振り返って、反省することがたくさんありましたし、ああ！！なるほどと思う話がたくさんありました。座る姿勢、鉛筆の持ち方もわざとそうしてるんじゃないかと、育ってきた環境がしていることもよくわかりました。
- ・ 支援が必要な子だけでなく、通常の学級での子どもたちとの関わりで大切なことを多く学ぶことができました。
- ・ 学級の中で指導が入りにくい子どもたちには様々な背景があるのだと教えていただきました。子どもたちが分からないこと、困っていることをもっと探り、具体的にどんな支援をしていけばよいかしっかり勉強をして授業・学級経営にのぞんでいきたいと思います。
- ・ すぐにつかえるスキルから納得のいく理論まで分かりやすく教えて下さって有難かったです。もう少し多くのスライドをプリントアウトしていただければ得るものが多くなりうれしいです。
- ・ 期待していてそれ以上に実りのある2時間でした。ぜひ、大阪の南の方にも来ていただきたいです。
- ・ 眼球運動の気になる子がいるので、やってみようと思います。
- ・ 事例やペアワークなどがたくさんあり、わかりやすかったです。
- ・ 「授業のユニバーサルデザイン」は、流行していますが、すべての教育活動のことだと、改めて思いました。
- ・ 特別支援で、クラスでも抽出でも、具体的にユニバーサルの事例を大きく印刷したり、多くの事例を1つ1つ説明して欲しかった。(すぐに活かせる事例)
- ・ 運動会が近いので、「ぼくたち私たちが困ること」運動会編をもう少し聞きたかったです。

この研修会の運営全体について

- ・場所は駅に続く建物で来やすかった。
- ・机があると便利だと思います。
- ・本などの販売もしてほしかったです。
- ・7月になって出やすくなりました。

大支援研として、これからどのような研修会や講演会を行えばよいか。

- ・「発達性協調運動障害」について聞きたい
- ・具体的な教材についての研究・子ども同士の関係作りについて聞きたい。
- ・ワーキングメモリー（湯沢先生）・集中力を高める（上島先生）など。
- ・中尾先生が今日講話されていない内容の研修会。
- ・今回のようなユニバーサルデザイン化についての講演会
- ・就労支援の見学や、今回の少年院訪問もまたやってほしいです。
- ・ユニバーサルデザインの研修は今後も続けてほしいと思います。また、ADHD傾向・自閉傾向・アスペルガー傾向などの通常学級の子どもへの配慮を具体的に教えてほしいです。
- ・笑える話が大事やなど実感できました。ラーニングピラミッドはきいてるだけでより実践納得です。そんな講演をまたお願いします。
- ・学校内で支援体制をどう整えるのか、意識のない教員にどう共通意識をもってもらったらよいか。
- ・だれでもわかる授業の実例など。
- ・中尾先生の話をもっと聞きたいと思います。（子どもの具体例などもあげて）
- ・通常の教室で学習する子どもの中に、たくさん支援を必要とする子もいます（増えている？）。通常の教室での支援について多くの先生が研修してほしいと思います。できれば支援担当の先生以外の多くの先生が参加できる（参加したいと思う）研修があればいいなあと思います。
- ・明日から授業や生活指導にいかせられる内容のもの。
- ・2学期から使えるような教材、教具の話を知りたい。
- ・合理的配慮について知りたい。
- ・自立活動の教材、やり方
- ・子どものつまずきに対する具体的な支援方法
- ・特別支援のソーシャルワーク
- ・就業支援(就職・進学)についての研修

参加申し込みについて

- ・返信がなかったので参加出来るか不安だった。
- ・返信の方法を考えて欲しいです。 ・返信はG-mailでは届かなかった。
- ・1回目で届かず不安だったので、備考欄に書いて返信された。
- ・学校のPCで申し込み、個人のPCで自動返信を受けようとしたが、自動返信が届かず、後日再度申し込み画面にて私の申し込み状況を問い合わせました。
- ・専用申し込みクリックは学校のPCからはガードがかかって送ることが出来ませんでした。 ・返信がなく、若干、行っても大丈夫なのか、心配だった。
- ・自動返信がなく、何度もメールを送ってしまい、申し訳なかった。
- ・自動返信がすぐ届くと思っていたので、数日たっても届かず、重複申し込みをしてしまいました。
- ・申し込み後2週間程たって問い合わせ、FAXをいただきました。
- ・同僚に返信が届かなかったために来れなかった人がいます。(受付に名前がありました。残念でした。)
- ・申し込みが楽。 ・FAXでも送信可にして欲しい。
- ・問い合わせ先の先生となかなか連絡できなかった。

昨年度までの夏季・冬季研修会には複数の講座があり、とくに実技研修は定員の順守が必要なため、参加申し込みされた方に対して個別の返信メールを送っていました。

しかし今回は講演のみなので、参加申し込みがあった時点で受付確定とすることとして、その旨を二次案内文・自動返信の文に記載しました。そして自動返信が届かない場合には問い合わせ下さいと二次案内に記載しましたが、届かない場合が想定よりもはるかに多く、多くの方に不安な気持ちを抱かせてしまうこととなりました。

アンケートより

学校のPCから申し込み 自動返信届いた(13) 届かず(48) 未確認(9)

個人のPCから申し込み 自動返信届いた(11) 届かず(18) 未確認(2)

スマホ・タブレットなど 自動返信届いた(2) 届かず(14) 未確認(0)

学校のPCから申し込みされる方が増えましたが、その場合、自動返信が届かない場合が多いようです。学校によっては申し込みも不可の設定となっているところもあるようです。個人のPCにおいても迷惑メール設定などの状況によっては、自動返信が受信されない事例があるようです。何人もの方から問い合わせがありました。前日・当日に問い合わせいただいた方には対応できなかった場合もありました。

次回以降、今回のケースを参考に、より確実な方法での受付を検討します。

もし、今後、参加申し込みで、何かお気づきの点や、お困りのことがありましたら、早めにお問い合わせいただきたく思います。よろしく願います。